

## 平成19年度木質バイオマス利活用地域モデル実践に係る実証事業の採択課題

番号	申請者	事業名	事業概要
1	株式会社 イワクラ (北海道)	パーティクルボード及び木質ペレット原料としての未利用木材の集荷システムの開発	山地に放置されたままになっている小径木や端材等の未利用木材を効率的に集荷し、パーティクルボード及び木質ペレット原料として使用するための総合利用システムの構築
2	遠野興産株式会社 (福島県)	林地残材収集・運搬事業	素材生産の過程で林内に放置されている曲がり材、小径材、根元部材等を各種方式により収集し、製紙用チップから燃料用途まで幅広く利用するための、地域資源の循環利用システムの構築
3	エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県)	林地残材等のMDF利用モデル実践	林業、素材生産業者との連携による経済性の優れた造材及び集材方式の検討を基盤とする、林地残材等未利用バイオマス資源をMDF原料及びボイラ燃料として活用するための効率的なシステムの確立
4	秩父市 (埼玉県)	木質バイオマス・ガス化・コージェネによる地域実証事業	稼働中のバイオマス発電施設の燃料として、地域で産出する林地残材等の未利用バイオマスを利用するための、電気や熱等の副産物の有効利用を含む総合地域モデルの構築